

第76回全国消防長会総会を堺市で初めて開催します

大規模化、複雑多様化する近年の災害に対して、地域住民の安心・安全をより一層確保するため、全国の消防防災体制の充実強化を目的に、全国720消防本部の消防長で構成される全国消防長会が主催の「第76回全国消防長会総会」を堺市で初めて開催します。

総会では、定例の事業報告、収支決算のほか、令和6年能登半島地震に関する総務省等関係機関に対する緊急要望（案）について決議されます。

また、総会と合わせて、消防職員が職務を通じての体験、業務に対する提言や取り組むべき課題等について発表する「第47回全国消防職員意見発表会」等が開催されます。

なお、関係者以外の来場はお断りしております。

1 開催日時

令和6年5月30日（木） 9時30分～18時30分

2 開催場所

フェニール堺（堺市堺区翁橋町2-1-1）大ホール

3 出席者

大阪府知事、堺市長、堺市議会議長

総務省消防庁長官、全国消防長会会長（東京消防庁消防総監）など 約600名

4 スケジュール

時間	内容	主催
9時30分～10時30分	第76回全国消防長会総会開会式	全国消防長会
10時40分～12時00分	第76回全国消防長会総会（午前の部）	
13時00分～13時50分	第76回全国消防長会総会（午後の部）	
14時00分～15時20分	第47回全国消防職員意見発表会	総務省消防庁
15時30分～16時00分	第8回予防業務優良事列表彰	
16時10分～17時10分	消防機器の改良及び開発並びに消防に関する論文表彰・発表	一般財団法人 全国消防協会
17時20分～17時50分	第47回全国消防職員意見発表会審査発表・講評・表彰	総務省消防庁

5 会議概要

別紙「各会議概要」を参照。

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：消防局 総務部 総務課 電 話：072-238-6002 ファックス：072-223-1979
----------------------------	---

各会議概要

1 第76回全国消防長会総会 開会式（9:30～10:30）、総会（10:40～13:50）

(1) 出席者：約 600 名

（内訳）全国消防長会会長、総務省消防庁長官、総務省消防庁総務課長、財団法人日本消防協会会長、全国消防保険サービス（株）代表取締役社長、大阪府知事、公益財団法人大阪府消防協会会長、大阪府危機管理監、堺市長、堺市議会議長、全国消防長会会員 等

(2) 内 容：全国消防長会の役員、会員並びに参会者の合計約 550 名により、予算及び決算、事業計画、消防に関する重要懸案事項等についての議決及び消防力の強化・災害対策について協議研究するために開催します。また、開会式において、消防特別功労表彰及び消防行政功労表彰を行います。

今年度は、上記に加えて、令和 6 年能登半島地震による経験と貴重な教訓に基づき、震災等大規模災害対策の更なる重点的推進を図るために必要な事項について取りまとめた緊急要望書が議決される予定です。その後、議決された要望書をもって、6 月下旬に、国による迅速かつ確実な措置を講じて頂くよう、総務大臣、消防庁長官等へ要望を行います。

2 第47回全国消防職員意見発表会（14:00～15:20）、表彰（17:20～17:50）

(1) 出席者：約 500 名

（内訳）発表者、審査員、報道機関、全国消防長会会員等

(2) 内 容：各都道府県・支部大会を勝ち抜いた全国の各支部代表 10 人により、消防・防災に関するテーマで意見発表し、意見性、先見性、内容、表現力などで審査します。

3 第8回予防業務優良事列表彰（15:30～16:00）

(1) 出席者：約 500 名

（内訳）受賞者、報道機関、全国消防長会会員等

(2) 内 容：各消防本部の多種多様の火災予防業務の取り組みのうち、模範となる優れたものについて表彰を行うとともに、受賞事例の発表を行います。

4 消防機器の改良及び開発並びに消防に関する論文表彰・発表（16:10～17:10）

(1) 出席者：約 500 名

（内訳）受賞者（危機の部及び論文の部）、報道機関、全国消防長会会員等

(2) 内 容：全国各地支部から推薦された消防機器の改良及び開発並びに消防に関する論文の作品の中から、選考委員会での厳正な審査により選ばれた受賞作品の表彰並びに最優秀賞の発表を行います。